

石川県原子力環境安全管理協議会 議事概要

1. 日 時：令和8年7月7日（火）13時30分～14時40分
2. 場 所：石川県庁 行政庁舎 11階 1109会議室
3. 出席者：委員22名、説明者、事務局他
4. 議事概要：

- (1) 「志賀原子力発電所の運転状況等四半期報告(令和7年度第4四半期)」、「志賀原子力発電所運転状況等報告(前回協議会以降)」について、北陸電力から説明があった。

(委員) 審査資料の記載ミスや許認可に係る法令への整合の確認に積極的にAIを導入してはどうか。
(電力) 審査資料の作成段階では人間の力が必要となるが、チェック段階におけるAIの活用を検討していきたい。
(委員) 審査資料は外部委託で作成されることはあるのか。
(電力) いろいろなケースがあるが、今回の審査資料については資料内のデータ計算は委託業者が行い、その報告書をもとに社内で作成している。
(委員) 換気空調補機非常用冷却水系冷凍機のカバーの復旧はいつごろか。
(電力) 機能は簡易的な補修で復旧している。概ね半年後、新品のカバーと交換する。
(会長) 津波の対策は原子力発電所の機能を維持する上で非常に大事なものである。県としても国の審査における議論を高い関心を持って注視していきたい。
資料に誤記が多かったことは誠に遺憾である。同様のミスが二度と生じないように再発防止策を策定し、しっかりと取り組んでいただきたい。

(2) 「志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書(案)(令和7年度第4報)」、「志賀原子力発電所温排水影響調査結果報告書(案)(令和7年度第3報)」について、事務局から説明があり、協議会として承認された。

(3) 「原子力発電所に対する規制検査結果」について、志賀原子力規制事務所から説明があった。

(委員) 日常検査中に地震等の事象が発生した場合は、そちらの検査に移行するのか。
(規制事務所) 平時に地震等のトラブルが起きれば対応を切り替える。
(委員) 今回報告があったセキュリティ検査の中に情報セキュリティの検査は含まれるか。
(規制事務所) 含まれていない。情報セキュリティの検査は専門的な知識が必要であり、本庁に検査部門がある。
(委員) 発電所が運転となった場合、検査官はいつでも検査が行えると考えてよいか。
(規制事務所) プラントが停止中でも稼働中でも同様。運転中のプラントは設備上のトラブルや起動・停止といったトピックス的な工程が多くなるが、夜間作業等も含め検査官が計画的に確認していくこととなる。

(4) 令和8年3月25日に開催された協議会の議事概要をホームページ公開していることについて事務局から報告があった。